

試験日 ： 2026 年 2 月 21 日（土）
入試種別 ： 大学院入学試験(4 月入学)修士課程 春期試験
学部・研究科： 文学研究科 日本史学専攻
科目名 ： 英語

【出題主旨・解答のポイント】

1 本問題は、計算機や自動化技術、AI への依存によって、人間が自分の頭を使う機会を失い、基本的な認知能力や批判的に考える力が弱まっていく危険性がある、という言説を題材とした英文を読み、内容を正確に理解する読解力と、必要な情報を日本語で適切に表現する力を測ることを目的とする。問いには、下線部の語句や指示内容が文脈の中で何を表しているのか、また具体例がどのような主張を支えるものとして用いられているのか、などが含まれており、それらを文脈に即して正確に把握できているかを評価する。また、英文を自然な日本語に訳す力に加え、文章全体の論旨を踏まえて筆者の主張を整理する力を確認する。

2 社会的な人間関係をもつことが身体的・精神的な健康と深くかかわっており、就学や雇用にも影響があることを述べた文章。内容を理解できているか、また求められている文字数で的確に概略を説明できるか、を評価する。

3 基本的な文法事項を用い、問いに対し自分の考えを表現する英語運用能力を評価する。